



「幸いもちちゃん」

菓子とアイス

学生らが開発、あす販売

南米・パラグアイの貧しい子どもたちを支援する「ミタイ基金」は、ジャガイモを使ったお菓子とアイスクリームを和菓子店などの協力を得て開発した。基

金を主宰しているのは、東京家政学院大学(町田市相原町)の藤掛洋子准教授。「地域おこしと国際貢献」がモットーで11日、近くの相原中央公園で開かれるフェスティバルでお披露目販売される。「幸い

開発したお菓子とアイスをPRする学生ら(東京家政学院大)

もちちゃんポテト」(120円)と「幸いもちちゃんアイス」(200円)。同基金の学生部「ミタイーズ」(約50人)が作ったレシピがもとになっている。

「ポテト」はスイートポテトでサクサク感があり、「アイス」はジャガイモ味が少し残り、さっぱりしている。ミタイーズの犬飼知美代表(家政学部3年)は「商品化にこぎ着けられてうれしい。どれだけ売れるか楽しみです」と笑顔で話していた。

同基金は昨年、地元産の梅で梅干しを製造「幸梅ちゃん」というネーミングで販売した。今年は梅が不作のため、地元でよく作られているジャガイモに目をつ

けた。地元の環境NPO法人「相原さとやまの会」と連携し、収穫を手伝う代わりに、約50kgのジャガイモを無償提供してもらった。

フリーダイヤル
0120-78-5811
立川駅南口 徒歩3分
コップホーム